

# 統計グラフ制作指導

岡崎市立河合中学校 小辻 智之

## 1 統計グラフ制作に向けて

本校は総合学習の時間に6つの講座を設けており、生徒はその中から1つを選び、1年間を通して学習を深めていく。その講座の1つに統計グラフづくりがあり、希望する生徒が集結して制作に取り組んでいる。毎年10名前後の生徒が集まって、統計グラフコンクールに向けて活動を始める。総合学習の時間は縦割り学年で活動するため、制作については先輩、後輩の枠を超え、2人から3人のグループで行っている。

## 2 統計グラフ完成までのスケジュール

4月	・班決め(2~3人のグループ)
5月	・テーマ決め(昨年の作品をもとに)
6月	・テーマをもとに、全校生徒を対象としたアンケートづくり
7月 夏休み	・アンケートの集計 ・アンケート結果以外の資料の収集 ・グラフ等レイアウトづくり ・イラスト原画づくり
8月	・統計グラフ完成

4月のグループ決めにおいては、仲良しグループの方が活動し易いのだが、あえて3学年が協力し合って制作に取り組むように勧めている。

実際、縦割り総合の時間は限られており、グラフ制作の中心は夏休みに入ってしまう。そうすると、3年生は高校の体験入学、2年生は職場体験、さらに部活動の市長杯大会などで忙しく、互いに制作活動を補いながら取り組まなければ、完成させることが非常に困難になってしまうのである。

## 3 統計グラフ作成上の留意点の学習

テーマ決めと同時並行して、統計グラフ制作の重要な2つのポイントを学習していく。

### (1) グラフの種類とその特徴の学習

折れ線グラフ、棒グラフ、円グラフなどの役割と使い方のルールを学び、集めたデータを表現するのにいちばん適切なグラフを選ぶことができるようにする。

### (2) レイアウトの学習

見る人のことを考えて、視線誘導を意識したグラフ配置を心がけるようにする。さらに暖色・寒色や補色の関係など色彩に関する学習をし、その知識を統計グラフのテーマを効果的に提示できるように活用する。

## 4 出品前の最終チェック

作品募集要領の別冊チェックポイントシートを参考に、次の5点を中心にチェックする。

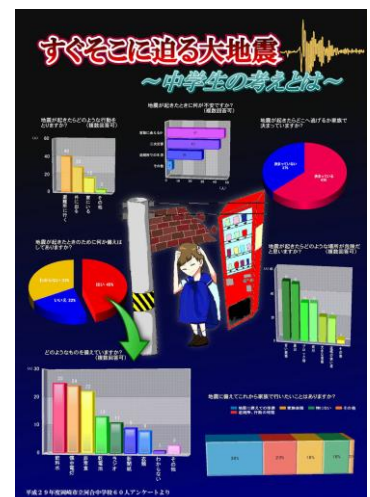
- ①グラフの単位は書いてあるか。
- ②グラフのメモリは0基線になっているか。
- ③誤字や脱字はないか。
- ④使用した資料の出所、時点は書いてあるか。
- ⑤グラフの凡例は書いてあるか。

## 5 過去6年間の成果

- ・平成24年度 金賞1 銀賞1 銅賞1
- ・平成25年度 銀賞1
- ・平成26年度 金賞1
- ・平成27年度 金賞1 銀賞2 銅賞1
- ・平成28年度 金賞(全国佳作)1 銀賞1
- ・平成29年度 銀賞1



平成28年度 全国佳作



平成29年度 県銀賞